

# Fusyo Collaboration letter



5月 8日

No. 5

文責 廣田 秀俊

## みんなの笑顔があふれる場所に

ある日のフリートークの時間。それぞれの教室で、その日のテーマに沿って対話を重ねていきます。正対して傾聴する姿が全学年で見られます。

この日のテーマにはこんな項目があがっていました。

“好きなアニメは？” “好きなキャラクターは？”

“クリスマスとハロウィンどっちがいい？” “住みたいのは大阪か東京か？”

“もしもおかしの国に行けたら？” “もしも理想の世界に行けたら？”

“宇宙人っていると思う？” “悔しいときどうする？”など。

一人一人がそのテーマを受け止め、自分の思いを伝えています。そのことで、仲間のことを理解し、コミュニケーションも円滑になっていきます。



実は、教職員もこのフリートークを行っています。

「自分の望む一日の日課は？」 「先月良かったことは？ 今困っていることは？」

「5年後にどんな先生になりたい？」 「教員を志望した目的は？」 etc.

ご家庭でもテーマを設けて親子対話を行ってみてはいかがでしょうか？

是非お試し下さい。またその成果も教えていただければと思います。



4月26日(金)にチームお見知り集会が行われました。1～6年生のたてわりの班で編制されたチームごとに分かれて、親睦を深めていきました。

サイコロ自己紹介や好きなもののバスケットなど、趣向をこらした内容で、チームリーダーとなる6年生がみんなの心を和ませていました。体育館でも大きなチームごとに集まり、○×クイズで盛り上がりました。

“去年の運動会の優勝チームの得点は△△点以上である”

“新入生の名字で□□さんは6人いる”

“去年の2年生の学年テーマは○○である”

正解が発表される度に、大きな歓声が響き渡っていました。



4月30日(火)に行われた四校園子ども集会。ここでは附属四校園の全員がグラウンドに集まり、楽しい時間を過ごすことが出来ました。小学校校長から、大切にしたいことを三つ提案しました。1, 命 2, 挨拶 3, 笑顔。みんな笑顔あふれる四校園にしていくことを約束しました。

